

暗唱のすすめ

文・漢詩編②

春夜 しゅんや

蘇軾 そしよく

春宵一刻值千金 しゅんしょう いっこく あたい せんきん

春宵一刻值千金

花に清香有り月に陰有り はな せいこう あ つき かげ あ

花有清香月有陰

歌管楼台声细细 かかん ろうだい こえ さいさい

歌管楼台声细细

鞦韆院落夜沈沈 しゅうせん いんらく よる ちんちん

鞦韆院落夜沈沈

江南の春 こうなん はる

杜牧 とぼく

千里鶯啼緑映紅 せんり うぐいす な みどりくれない えい

千里鶯啼緑映紅

水村山郭酒旗の風 すいそん さんかく しゆき かぜ

水村山郭酒旗風

南朝四百八十寺 なんちよう しひやくはっしんじ

南朝四百八十寺

多少の楼台煙雨中 たしょう ろうだい えんう うち

多少楼台煙雨中